



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 1976 URL <https://www.meisei-kogyo.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 大谷 壽輝  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 山本 進 TEL 06-6447-0275  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年11月24日  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	26,578	3.3	2,722	△2.8	2,938	△5.8	2,228	5.2
2023年3月期第2四半期	25,722	15.2	2,799	42.6	3,119	44.0	2,118	48.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,966百万円 (21.1%) 2023年3月期第2四半期 2,449百万円 (56.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	44.74	—
2023年3月期第2四半期	42.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	78,422	61,258	77.6	1,219.91
2023年3月期	77,508	59,448	76.2	1,185.84

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 60,829百万円 2023年3月期 59,053百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	12.00	—	24.00	36.00
2024年3月期	—	14.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	22.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	△1.6	6,600	△3.4	6,700	△7.7	4,670	△0.2	93.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	56,386,718株	2023年3月期	56,386,718株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	6,522,661株	2023年3月期	6,587,371株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	49,807,667株	2023年3月期2Q	49,780,246株

(注) 期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(収益認識関係) .....	8
3. 補足情報 .....	9
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による経済・社会活動の正常化が進み、緩やかな景気回復基調を維持する一方、長期化するロシア・ウクライナ情勢の影響を受け、世界的なエネルギー・原材料価格の上昇とともにインフレ圧力が高まり、先行きの不透明感は継続しております。

このような経済状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は、国内大口案件の獲得が堅調となりましたが、海外大口案件が前年同期と比べ減少したこと等により、32,706百万円（前年同期比1.5%減）の計上にとどまりました。売上高は、国内外において堅調に推移した結果、26,578百万円（同3.3%増）の計上となりました。また、利益面につきましては、人件費や原材料価格の上昇が影響し、営業利益は2,722百万円（前年同期比2.8%減）、経常利益は2,938百万円（同5.8%減）の計上にとどまりましたが、法人税等の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,228百万円（同5.2%増）の計上となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①建設工事業

国内外の大口工事が堅調に推移し、売上高は23,215百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント利益は2,695百万円（同2.7%増）の計上となりました。

#### ②ボイラ事業

国内大型案件、メンテナンス工事ともに順調に推移したことにより、売上高は3,363百万円（前年同期比13.2%増）の計上となりました。セグメント利益については人件費や原材料価格上昇等のコスト増加要因の影響により、21百万円（同87.2%減）の計上にとどまりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は55,034百万円となり、前連結会計年度末に比べ639百万円減少いたしました。主な要因は現金預金の増加4,540百万円、未成工事支出金の増加282百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少5,811百万円であります。固定資産は23,387百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,553百万円増加いたしました。主な要因は有形固定資産の増加1,263百万円、投資有価証券の増加538百万円であります。

この結果、資産合計は78,422百万円となり、前連結会計年度末に比べ913百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は13,875百万円となり、前連結会計年度末に比べ181百万円減少いたしました。主な要因は契約負債の増加1,121百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加700百万円、支払手形・工事未払金等の減少1,016百万円、未払法人税等の減少718百万円であります。固定負債は3,287百万円となり、前連結会計年度末に比べ715百万円減少いたしました。主な要因は繰延税金負債の増加144百万円、長期借入金の減少700百万円であります。

この結果、負債合計は17,163百万円となり、前連結会計年度末に比べ896百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は61,258百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,810百万円増加いたしました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加2,228百万円、剰余金の配当による減少1,200百万円であります。

この結果、自己資本比率は77.6%（前連結会計年度末は76.2%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日の公表からの変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	29,017	33,558
受取手形・完成工事未収入金等	25,072	19,260
有価証券	300	300
未成工事支出金	559	841
商品及び製品	312	380
原材料及び貯蔵品	223	268
その他	206	438
貸倒引当金	△17	△13
流動資産合計	55,674	55,034
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	10,129	10,259
機械・運搬具	4,968	5,051
土地	11,433	11,433
その他	2,447	3,923
減価償却累計額	△13,596	△14,021
有形固定資産合計	15,381	16,644
無形固定資産		
	62	60
投資その他の資産		
投資有価証券	3,805	4,344
投資不動産	1,961	1,938
退職給付に係る資産	—	2
繰延税金資産	92	79
その他	630	433
貸倒引当金	△100	△115
投資その他の資産合計	6,389	6,682
固定資産合計	21,833	23,387
資産合計	77,508	78,422

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,583	7,567
買掛金	288	260
1年内返済予定の長期借入金	—	700
未払法人税等	1,436	718
契約負債	1,109	2,231
賞与引当金	454	492
役員賞与引当金	96	—
完成工事補償引当金	25	50
その他	2,061	1,854
流動負債合計	14,056	13,875
固定負債		
長期借入金	800	100
退職給付に係る負債	116	79
役員退職慰労引当金	143	139
役員株式給付引当金	122	87
繰延税金負債	1,943	2,087
再評価に係る繰延税金負債	483	483
資産除去債務	16	16
その他	378	294
固定負債合計	4,003	3,287
負債合計	18,060	17,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	1,000	1,000
利益剰余金	51,396	52,424
自己株式	△3,051	△3,001
株主資本合計	56,234	57,311
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,017	1,436
土地再評価差額金	958	958
為替換算調整勘定	757	1,044
退職給付に係る調整累計額	86	77
その他の包括利益累計額合計	2,819	3,517
非支配株主持分	394	429
純資産合計	59,448	61,258
負債純資産合計	77,508	78,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
完成工事高	25,722	26,578
完成工事原価	20,594	21,527
完成工事総利益	5,128	5,051
販売費及び一般管理費	2,328	2,328
営業利益	2,799	2,722
営業外収益		
受取利息	6	48
受取配当金	83	99
不動産賃貸料	117	110
為替差益	89	1
その他	109	46
営業外収益合計	406	306
営業外費用		
支払利息	2	2
不動産賃貸原価	67	66
その他	17	20
営業外費用合計	86	89
経常利益	3,119	2,938
税金等調整前四半期純利益	3,119	2,938
法人税、住民税及び事業税	971	694
法人税等調整額	16	△24
法人税等合計	988	670
四半期純利益	2,131	2,267
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	39
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,118	2,228

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,131	2,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	419
為替換算調整勘定	338	286
退職給付に係る調整額	△5	△8
その他の包括利益合計	318	698
四半期包括利益	2,449	2,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,436	2,926
非支配株主に係る四半期包括利益	12	39



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,119	2,938
減価償却費	262	347
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	11
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△34	△3
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	16	△3
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△84	△32
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	12	△2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△58	△48
受取利息及び受取配当金	△90	△147
支払利息	2	2
為替差損益 (△は益)	△79	△81
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,315	5,811
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△331	△282
棚卸資産の増減額 (△は増加)	43	△112
契約負債の増減額 (△は減少)	614	1,121
仕入債務の増減額 (△は減少)	90	△980
その他	△135	△354
小計	4,666	8,182
利息及び配当金の受取額	90	147
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△761	△1,372
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,994	6,954
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△84	△84
定期預金の払戻による収入	84	84
投資有価証券の取得による支出	△91	△8
投資有価証券の売却及び償還による収入	54	—
有形固定資産の取得による支出	△711	△1,655
投資事業組合からの分配による収入	55	59
その他	139	139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△554	△1,465
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	800	—
長期借入金の返済による支出	△960	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	—	17
配当金の支払額	△1,000	△1,199
非支配株主への配当金の支払額	—	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,160	△1,187
現金及び現金同等物に係る換算差額	358	235
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,637	4,536
現金及び現金同等物の期首残高	27,183	29,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,821	33,540

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	20,036	2,947	22,983	—	22,983
アジア	2,714	23	2,738	—	2,738
その他	—	0	0	—	0
顧客との契約から生じる収益	22,751	2,971	25,722	—	25,722
外部顧客への売上高	22,751	2,971	25,722	—	25,722
セグメント間の内部売上高又は 振替高	8	102	111	(111)	—
計	22,759	3,073	25,833	(111)	25,722
セグメント利益	2,624	170	2,794	4	2,799

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	19,756	3,324	23,080	—	23,080
アジア	3,459	26	3,486	—	3,486
その他	—	12	12	—	12
顧客との契約から生じる収益	23,215	3,363	26,578	—	26,578
外部顧客への売上高	23,215	3,363	26,578	—	26,578
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	76	76	(76)	—
計	23,215	3,439	26,655	(76)	26,578
セグメント利益	2,695	21	2,717	5	2,722

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、(セグメント情報等)に記載のとおりであります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

a. 受注高

区 分	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		対前年同期 増減	2023年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	29,339	88.4	29,007	88.7	△331	52,722	87.6
ボイラ事業	3,849	11.6	3,699	11.3	△150	7,486	12.4
合 計	33,188	100.0	32,706	100.0	△481	60,209	100.0

b. 売上高

区 分	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		対前年同期 増減	2023年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	22,751	88.4	23,215	87.3	464	49,331	88.3
ボイラ事業	2,971	11.6	3,363	12.7	391	6,559	11.7
合 計	25,722	100.0	26,578	100.0	856	55,890	100.0

c. 受注残高

区 分	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		対前年同期 増減	2023年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	23,049	79.9	25,644	80.6	2,595	19,852	77.3
ボイラ事業	5,780	20.1	6,166	19.4	385	5,829	22.7
合 計	28,829	100.0	31,810	100.0	2,980	25,682	100.0